

ITソリューション塾 [第51期] 講義内容

講義時間 毎週水曜日 18:30～20:30

初回 2026年2月10日(火)～最終回 4月22日(水)
全10回＋特別補講

会場 オンライン（ライブ配信と録画）

- * **オンラインによるライブ配信**、および録画で受講頂けます。
- * 講義資料（特別講師による一部資料は除く）は、パワーポイントのオリジナルを**ロイヤリティフリーで提供**させていただきます。
- * 講義のテーマが変更または実施日が入れ替わる場合があります。

月	日	曜	テーマ	概要
2	10	火	デジタルがもたらす社会の変化とDXの本質	デジタル・トランスフォーメーション（DX）とは、「デジタル前提の社会に適応するために会社を新しく作り変えること」です。そんなDXの本質とその前提となる「デジタル」がもたらす社会の変化や、これに続くAI前提の社会に適応するためのアフターDXについても解説します。
	18	水	ITの前提となるクラウド・ネイティブ	クラウド・コンピューティングは、もはやITの前提となりました。その価値を最大限に引き出すには、クラウドネイティブもまた、前提になろうとしています。ビジネスが求める柔軟性、拡張性、回復性、アジリティ（俊敏性）を高めるためのクラウドの新たな常識について考えます。
	25	水	ビジネス基盤となったIoT	「つながることが当たり前」の社会となり、IoTは特別なことではなくなりました。AIやロボティクスとの融合で、IoTはこれからの社会やビジネスの前提となりつつあります。そんなIoTをビジネスとテクノロジーの視点から考えます。
3	4	水	既存の常識の書き換え前提を再定義するAI	AIがもたらす変化は「圧倒的な効率化」ではなく、「常識の書き換え」、「前提の再定義」です。この本質を見抜き、自らを変革できる者だけが、AI時代を生き抜くことができるのです。そんなAIの基本とこれから起こる変化、これにどう対処すべきかを考えます。
	12	木	コンピューティングの常識を転換する量子コンピュータ	量子コンピュータは、その圧倒的な計算速度だけではなく、「世界をあるがままにシミュレーションすること」で、コンピューティング常識を根本から覆すパラダイムシフトです。その実用化が間近に迫っている今、その基本と関連する量子テクノロジーについて、わかりやすく解説します。
	18	水	変化に俊敏に対処するための開発と運用	圧倒的なスピードなくして生き残れない時代、企業の変革にも拍車がかかります。ITとビジネスは一体化し、ITもまた圧倒的なスピードが求められています。そんな時代の開発や運用は、もはやAI前提となりました。そんなこれからの新しい開発や運用について解説します。
	25	水	アジャイルの実践とアジャイルワーク 特別講師：戦略スタッフサービス 社長 戸田孝一郎	デジタル時代に生き残るには、圧倒的なビジネス・スピードが必要です。「アジャイル」はそんな時代に欠くことのできない思考や行動の様式です。本講義では、「アジャイル」の本質に迫るとともに、AIとの融合を模索する「AI駆動アジャイル開発」の実践について学びます。
4	1	水	クラウド／DevOpsの実践 特別講師：日本マイクロソフト マイクロソフトテクノロジーセンター長 吉田雄哉	クラウドが前提の時代を迎え、DevOpsもまた必然となりつつあります。ただ、これを実践するには、これまでの常識を転換しなければならないことも多々あります。本講義では、そんなクラウドとDevOpsの実践ノウハウを学びます。
	8	水	経営のためのセキュリティの基礎と本質 特別講師：日本マイクロソフト チーフ・セキュリティ・オフィサー 河野省二	セキュリティ対策とは情報資産を守ることに留まりません。ITのもたらす価値を最大限に享受しながら、安全・安心な業務環境を実現することです。経営や業務の視点からその本質や基礎について学びます。
	15	水	総括・これからのITビジネス戦略	ユーザー企業の内製化、オールイン・クラウドへのシフト、AI前提、アジャイル開発やDevOpsの“あたりまえ化”など、ITの常識は大きく変わりつつあります。そんな時代のIT戦略とビジネス・シナリオについて考えます。
	22	水	特別補講 ※ 講師は選人中 ※	ITの最先端で活躍される実践者をお招きし、その思想や体験を通じて得られたノウハウをご教示頂きます。